

会員へのお知らせ目次

行事等予定	532頁
総合	
第182回秋季講演大会開催概要	535頁
秋季大会会期中の託児室設置のお知らせ	541頁
2022年日本鉄鋼協会「研究奨励賞」および「学術功績賞」受賞候補者の推薦募集	541頁
関東地区 2022年「鉄鋼技能功績賞」受賞候補者の推薦募集	542頁
イベント情報	
鉄鋼工学セミナー「専科」2021年度受講のご案内	542頁
第97回レアメタル研究会開催のご案内	544頁
公募	545頁
ブックレビュー	546頁
次号目次案内	547頁
会員欄(入会者・死亡退会者一覧)	548頁

行事等予定

太字は本会主催の行事。国際会議で○は協会にてサーキュラー等入手できます。
 行事等の詳細は、本会ホームページ、★印はイベントカレンダーリンク先URLをご参照ください。
 他団体主催の行事は中止や延期になっていることもありますので、主催者等にご確認願います。

	行事(開催地/詳細掲載号および頁)	主催者	問合せ・連絡先
2021年8月			
3日	評価・分析・解析部会「化学的または生物学的処理によるスラグの機能変化とその評価・分析フォーラム」講演会《オンライン開催》	日本鉄鋼協会	都城工業高等専門学校 高橋利幸 mttaka@cc.miyakonojo-nct.ac.jp
4, 5日	★第30回日本エネルギー学会大会《オンライン開催》	日本エネルギー学会	Tel. 03-3834-6456 taikai30sanka@jie.or.jp
5日	★熱測定オンライン講習会2021《オンライン開催》	日本熱測定学会	Tel. 03-5821-7120 netsu@mbd.nifty.com
6日	鉄鋼を知ろう!「最先端鉄鋼体験セミナー」<中止>	日本鉄鋼協会	育成グループ Tel. 03-3669-5933
10日	鉄鋼を知ろう!「最先端鉄鋼体験セミナー」<中止>	日本鉄鋼協会	育成グループ Tel. 03-3669-5933
22~24日	★混相流シンポジウム2021(大阪)	日本混相流学会	Tel. 06-6466-1588 office@jsmf.gr.jp
23日	量子ビーム研究セミナー「量子ビームを利用した金属材料微細組織の先端解析」	東北大学、 茨城大学、 日本鉄鋼協会、 他	茨城大学 佐藤成男 shigeo.sato.ar@vc.ibaraki.ac.jp
24日	鉄鋼第64回・金属第61回中国四国支部講演大会《オンライン開催》	日本鉄鋼協会 中国四国支部	山陽小野田市立山口東京理科大学 吉村 敏彦 Tel. 0836-88-4562 yoshimura-t@rs.socu.ac.jp
25~27日	★日本実験力学学会2021年度年次講演会《オンライン開催》	日本実験力学学会	Tel. 0172-39-3553 annual21@jsem.jp
26日	★熱測定オンライン講習会2021《オンライン開催》	日本熱測定学会	Tel. 03-5821-7120 netsu@mbd.nifty.com
26日	★サマースクール2021「非線形有限要素法による弾塑性解析の理論と実践」第1回《オンライン開催》	日本計算工学会	Tel. 03-3868-8957 office@jcses.org
30, 31日	★第51回初心者のための有限要素法講習会(演習付き)(第2部) FOCUS(公財)計算科学振興財団/実習室(兵庫)	日本材料学会	Tel. 075-761-5321 jimu@office.jsms.jp
30日 ~9月2日	★5th ESTAD(European Steel Technology and Application Days) The Brewery Conference Centre Stockholm, Sweden	Jernkontoret	Bo Larsson Tel. +46 18 67 10 34 estad2021@akademikonferens.se
31日	鉄鋼を知ろう!「最先端鉄鋼体験セミナー」<中止>	日本鉄鋼協会	育成グループ Tel. 03-3669-5933
31日	[ISIJ International] 第62巻(2022年) 第5号 特集号「Frontier in characterization of materials and processes for steel manufacturing (鉄鋼材料に資するキャラクターゼーションとプロセス解析のフロンティア)」原稿募集締切(1号46頁)	日本鉄鋼協会	千葉大学 藤浪真紀 Tel. 043-290-3503 fujinami@faculty.chiba-u.jp
31日	日本鉄鋼協会研究会 I 2022年度募集締切(7号463頁)	日本鉄鋼協会	学術企画グループ Tel. 03-3669-5932
31日	日本鉄鋼協会研究会 II 2022年度募集締切(7号464頁)	日本鉄鋼協会	技術企画グループ Tel. 03-3669-5932
31日	2022年度「鉄鋼協会研究プロジェクト」募集締切(7号467頁)	日本鉄鋼協会	技術企画グループ Tel. 03-3669-5932
2021年9月			
1~3日	★第34回秋季シンポジウム 耐火物テクノロジーセッション《オンライン開催》	日本セラミックス協会	耐火物技術協会 Tel. 03-3572-0705 hosoda@tarj.org
2日	★サマースクール2021「非線形有限要素法による弾塑性解析の理論と実践」第2回《オンライン開催》	日本計算工学会	Tel. 03-3868-8957 office@jcses.org

	行事(開催地/詳細掲載号および頁)	主催者	問合せ・連絡先
2~4日	第182回秋季講演大会(愛知+オンライン(状況によってはオンラインのみ) 4号226頁)	日本鉄鋼協会	学術企画グループ Tel. 03-3669-5932 academic@isij.or.jp
2日	サステナブルシステム部会「スラグ由来の人工リン鉱石研究会」中間報告会シンポジウム「リン資源としての製鋼スラグの有効活用をめぐる」(愛知)	日本鉄鋼協会	福岡工業大学 久保裕也 kubo@fit.ac.jp
2日	サステナブルシステム部会「インフラ劣化診断のためのデータサイエンス研究会」/「高経年化した鋼構造物の維持管理フォーラム」共催シンポジウム「インフラ劣化診断のためのデータサイエンスシンポジウム(1)」(愛知)	日本鉄鋼協会	物質・材料研究機構 片山英樹 KATAYAMA.Hideki@nims.go.jp
3日	サステナブルシステム部会「グリーンエネルギーフォーラム」/「鉄鋼に関わる資源効率評価フォーラム」共催シンポジウム「ゼロカーボン社会に向けた鉄鋼産業のエネルギーおよび資源効率」(愛知)	日本鉄鋼協会	立命館大学 山末英嗣 yamasue@fc.ritsumei.ac.jp
3日	材料の組織と特性部会「鉄鋼材料への腐食誘起水素侵入研究会」シンポジウム「大気暴露中の腐食誘起水素侵入に対する理解に向けてⅢ〜最終報告会〜」(愛知)	日本鉄鋼協会	関西大学 春名 匠 haruna@kansai-u.ac.jp
3日	材料の組織と特性部会「良好な地球環境を継続的に維持するためのチタンとその合金の開発自主フォーラム」シンポジウム「チタン合金の相変態に関する研究動向」(愛知)	日本鉄鋼協会	関西大学 池田勝彦 hikoik@kansai-u.ac.jp
4日	高温プロセス部会「資源・エネルギーフォーラム」/「製鉄プロセスフォーラム」共催シンポジウム「今後の世界情勢変化に対応した日本鉄鋼業の進むべき方向性」(愛知)	日本鉄鋼協会	東北大学 桒上 洋 nogami@tohoku.ac.jp
4日	鉄鋼協会研究プロジェクト「高強度鋼の水素脆化における潜伏期から破壊までの機構解明」/材料の組織と特性部会「水素脆化の基本要因と実用課題フォーラム」共催シンポジウム「水素脆化の破壊機構と実用課題II」(愛知)	日本鉄鋼協会	上智大学 高井健一 takai-k@sophia.ac.jp 日本製鉄(株) 大村朋彦 ohmura.en4.tomohiko@jp.nipponsteel.com
6日	鉄鋼を知ろう!「最先端鉄鋼体験セミナー」<中止>	日本鉄鋼協会	育成グループ Tel. 03-3669-5933
6,7日	★第15回プラズマエレクトロニクス・インキュベーションホール《オンライン開催》	応用物理学会	静岡大学 松井信 Tel. 053-478-1064 matsui.makoto@shizuoka.ac.jp
8~10日	★2021年度工学教育研究講演会(長野)	日本工学教育協会、 北陸信越工学教育 協会	日本工学教育協会 川上理英 Tel. 03-5442-1021 kawakami@jsee.or.jp
9,10日	鉄鋼工学セミナー「水素脆化専科」(東京 7号469頁 定員に達したため申込受付を終了しました。)	日本鉄鋼協会	(株)神戸製鋼所 湯瀬文雄 Tel. 078-992-5505 yuse.fumio@kobelco.com
10日	★第97回レアメタル研究会(オンライン及び東京大学生産技術研究所 本号544頁)	東京大学生産 技術研究所	岡部研 レアメタル研究会事務担当 宮寄 智子 okabelab@iis.u-tokyo.ac.jp
13日	★対称性・群論トレーニングコース 高エネルギー加速器研究機構 つくばキャンパス	日本結晶学会	Tel. 029-864-5196 tyoshimi@post.kek.jp
14~16日	★資源・素材2021(札幌)~2021年度資源・素材関係学協会合同秋季大会 -《オンライン開催》	資源・素材学会	Tel. 03-3402-0541 info@mmij.or.jp
14~17日	2021年度 修士学生向け「鉄鋼工学概論セミナー」《オンライン開催》(5号303頁 申込締切8月13日)	日本鉄鋼協会	育成グループ Tel. 03-3669-5933
15~17日	日本鉄鋼協会・日本金属学会 秋季(期)講演大会 共同セッション《オンライン開催》	日本鉄鋼協会	学術企画グループ Tel.03-3669-5932 academic@isij.or.jp
16日	★熱測定オンライン講習会2021《オンライン開催》	日本熱測定学会	Tel. 03-5821-7120 netsu@mbd.nifty.com
16日	★サマースクール2021「非線形有限要素法による弾塑性解析の理論と実践」第3回《オンライン開催》	日本計算工学会	Tel. 03-3868-8957 office@jcses.org
16,17日	鉄鋼工学セミナー「強化機構専科」(東京 7号469頁)	日本鉄鋼協会	神戸製鋼所 難波茂信 Tel. 078-992-5503 namba.shigenobu@kobelco.com
17,18日	★SPRING-8シンポジウム2021《オンライン開催》	SPRING-8ユーザー 協同体(SPRUC)、 高輝度光科学研究 センター(JASRI)、 理化学研究所 放射 光科学研究センター	事務局 Tel. 0791-58-2785 sp8sympo2021@spring8.or.jp
24,25日	★スケジューリング・シンポジウム 2021《オンライン開催》	スケジューリング 学会	ssj2021@googlegroups.com
29~11月 12日	★国際粉体工業展大阪2021(オンライン展)	インテックス大阪、 日本粉体工業 技術協会、 (株)シー・エヌ・ティ	Tel. 03-5297-8855 info2021@powtex.com
30日	2022年日本鉄鋼協会「研究奨励賞」および「学術功績賞」受賞候補者の推薦募集締切(本号541頁)	日本鉄鋼協会	総務グループ Tel. 03-3669-5931

	行事(開催地/詳細掲載号および頁)	主催者	問合せ・連絡先
30日～10月1日	★第38回センシングフォーラム 計測部門大会《オンライン開催》	計測自動制御学会	東京大学 長谷川 圭介 Tel. 03-5841-8819 keisuke_hasegawa@ipc.i.u-tokyo.ac.jp
2021年10月			
1日	★2021年度粉末冶金入門講座(京都)	粉体粉末冶金協会	Tel. 075-721-3650 info@jspm.or.jp
4, 5日	修士・博士学生向け「第15回学生鉄鋼セミナー 製鉄・製鋼(資源・環境・エネルギー)コース」(兵庫 5号304頁)	日本鉄鋼協会	育成グループ Tel. 03-3669-5933
4日	関東地区 2022年「鉄鋼技能功績賞」受賞候補者の推薦募集締切(本号542頁)	日本鉄鋼協会	総務グループ Tel. 03-3669-5931
7, 8日	★第55回X線材料強度に関するシンポジウム《オンライン開催》	日本材料学会	Tel. 075-761-5321 jimu@office.jsms.jp
8日	第72回白石記念講座「進化するポリマー—自動車における金属材料との共存共栄—」(オンライン開催 6号358頁 申込締切9月24日)	日本鉄鋼協会	育成グループ Tel. 03-3669-5933
11～14日	★第8回アジア粉体工学シンポジウム(The 8th Asian Particle Technology Symposium)(大阪)	アジア粉体技術シンポジウム国際組織委員会	Tel. 072-254-9305 apt2021@chemeng.osakafu-u.ac.jp
12～14日	★標準化と品質管理全国大会2021 オンライン及び日本規格協会(東京)	日本規格協会	sq-zenkoku@jsa.or.jp
12～15日	★第7回材料WEEK(京都)	日本材料学会	Tel. 075-761-5321 jimu@office.jsms.jp
13, 14日	★第49回日本ガスタービン学会定期講演会《オンライン開催》	日本ガスタービン学会	Tel. 03-3365-0095 gtsj-office@gtsj.org
13～15日	★国際粉体工業展大阪2021(展示会)	インテックス大阪、日本粉体工業技術協会、(株)シー・エヌ・ティ	Tel. 03-5297-8855 info2021@powtex.com
13～15日	★第15回日本電磁波エネルギー応用学会シンポジウム《オンライン開催》	日本電磁波エネルギー応用学会	Tel. 03-3414-4554 office@jemea.org
18～20日	第29回鉄鋼工学アドバンスセミナー(千葉 5号305頁)	日本鉄鋼協会	育成グループ Tel. 03-3669-5933
18～20日	★第62回高压討論会(兵庫)	日本高压力学会	事務局 Tel. 070-5461-1815 touronkai62@highpressure.jp
20～22日	修士・博士学生向け「第15回学生鉄鋼セミナー 材料コース」(広島 5号304頁)	日本鉄鋼協会	育成グループ Tel. 03-3669-5933
25～27日	★第42回日本熱物性シンポジウム《オンライン開催》	日本熱物性学会	Tel. 011-706-6429 info2021@jstp-symp.org
26, 27日	★第58回石炭科学会議(宮城)	日本エネルギー学会	Tel. 03-3834-6456 tsunasawa_jie1921@jie.or.jp
29日	第242回西山記念技術講座「最近の電気炉技術の進歩—平成30年を振り返る—」(大阪 6号359頁 申込締切10月15日)	日本鉄鋼協会	育成グループ Tel. 03-3669-5933
2021年11月			
1～2日	鉄鋼工学セミナー「製鋼熱力学専科」(オンライン開催 本号542頁 申込締切8月25日)	日本鉄鋼協会	(株)神戸製鋼所 杉村朋子 Tel. 078-992-5502 sugimura.tomoko@kobelco.com
3～6日	★The 16th International Symposium on Advanced Science and Technology in Experimental Mechanics (16th ISEM '21-Hanoi, Vietnam)	日本実験力学学会	Tel. 025-368-9310 office-jsem@clg.niigata-u.ac.jp
5日	★第98回レアメタル研究会 オンライン及び東京大学生産技術研究所	東京大学生産技術研究所 岡部徹	岡部研究室 宮崎智子 Tel. 03-5452-6314 okabelab@iis.u-tokyo.ac.jp
12日	第243回西山記念技術講座「最近の電気炉技術の進歩—平成30年を振り返る—」(東京 6号359頁 申込締切10月15日)	日本鉄鋼協会	育成グループ Tel. 03-3669-5933
13, 14日	★第64回自動制御連合講演会《オンライン開催》	システム制御情報学会	Tel. 075-751-6413 rengo64@iscie.or.jp
15日	ISSS-2021 The 6th International Symposium on Steel Science 《オンライン開催》	日本鉄鋼協会	豊橋技術科学大学 戸高義一 todaka@me.tut.ac.jp
22～24日	★第20回破壊力学シンポジウム(和歌山)	日本材料学会	Tel. 075-761-5321 jimu@office.jsms.jp
25, 26日	鉄鋼工学セミナー「材質制御専科」(東京 本号542頁 申込締切10月22日)	日本鉄鋼協会	日鉄テクノロジー(株) 明石透 Tel. 070-3914-4741 akashi.tohru.e7r@nstec.nipponsteel.com
28日～12月2日	★The 9th International Symposium on Surface Science (ISSS-9) (香川)	日本表面真空学会	Tel. 03-3812-0266 iss9@jvss.jp
30日	「鉄と鋼」第108巻第8号特集号「高纯净度合金鋼溶製」原稿募集締切(10号655頁)	日本鉄鋼協会	東北大学 三木貴博 Tel. 022-795-7307 miki@material.tohoku.ac.jp

	行事(開催地／詳細掲載号および頁)	主催者	問合せ・連絡先
2021年12月			
1～3日	★第12回 環境調和型設計とインバースマニュファクチャリングに関する国際シンポジウム(EcoDesign2021)《オンライン開催》	エコデザイン学会連合	EcoDesign2021事務局 Tel. 06-6879-7260 ecodesign2021_secretariat@ecodenet.com
2日	★2021年度粉末冶金基礎講座(京都)	粉体粉末冶金協会	Tel. 075-721-3650 info@jspm.or.jp
3日	★2021年度粉末冶金実用講座(京都)	粉体粉末冶金協会	Tel. 075-721-3650 info@jspm.or.jp
4, 5日	北陸信越支部令和3年度 総会・連合講演会・技術講習会	日本鉄鋼協会 北陸信越支部	富山大学 西村克彦 committee@jim-isij-hs2020.sakura.ne.jp
8～10日	★第8回 高機能金属展(千葉)	リードエグジジションジャパン(株)	弟子丸英樹 Tel. 03-3349-8568 deshimaru@reedexpo.co.jp
8～10日	★第47回固体イオニクス討論会(徳島)	日本固体イオニクス学会	徳島大学 中村 Tel. 088-656-7577 nakamura.o.koichi@tokushima-u.ac.jp
9～11日	★Techno-Ocean 2021(神戸)	テクノオシヤン・ネットワーク	Techno-Ocean 2021 実行委員会事務局 Tel. 078-303-0029 techno-ocean@kcva.or.jp
14～17日	○CUUTE-1 The First Symposium on Carbon Ultimate Utilization Technologies for the Global Environment(奈良)	日本鉄鋼協会	CUUTE-1事務局 cuute-1@nta.co.jp
2022年1月			
7日	★第99回レアメタル研究会 オンライン及び東京大学生産技術研究所	東京大学生産技術研究所 岡部徹	岡部研究室 宮崎智子 Tel. 03-5452-6314 okabelab@iis.u-tokyo.ac.jp
2022年2月			
28日	[ISIJ International]第62巻(2022年)第12号特集号「Advanced Carbon Utilization Technologies and Processes for Sustainably Prosperous Society (持続可能な豊かな社会のための先進炭素利用技術とプロセス)」原稿募集締切(10号656頁)	日本鉄鋼協会	北海道大学 能村貴宏 Tel. 011-706-6842 nms-tropy@eng.hokudai.ac.jp
2022年3月			
11日	★第100回レアメタル研究会 オンライン及び東京大学生産技術研究所	東京大学生産技術研究所 岡部徹	岡部研究室 宮崎智子 Tel. 03-5452-6314 okabelab@iis.u-tokyo.ac.jp
15～17日	第183回春季講演大会(東京)	日本鉄鋼協会	学術企画グループ Tel.03-3669-5932 academic@isij.or.jp
2022年5月			
29日～ 6月1日	The 7th International Conference on Advanced Steels (ICAS2022)(筑波)	日本鉄鋼協会	ICAS2022事務局 ICAS2022Tsukuba@nims.go.jp
2022年9月			
4～8日	★アルミニウム合金国際会議(ICA) (富山)	軽金属学会	Tel. 03-3538-0226 sec.icaal8@pcojapan.jp
18～21日	★LMPC2022 (The Liquid Metal Processing & Casting Conference) (USA)	TMS	TMS Meeting Services Tel. 1-724-776-9000 mtgserv@tms.org
21～23日	第184回秋季講演大会(九州)	日本鉄鋼協会	学術企画グループ Tel.03-3669-5932 academic@isij.or.jp
2022年11月			
22～25日	The 1st International Symposium on Iron Ore Agglomerates (SynOre2022) (島根)	日本鉄鋼協会	SynOre2022事務局 synore2022@issjp.com

総 合

第182回秋季講演大会開催概要

日本鉄鋼協会第182回秋季講演大会は、名城大学での現地およびオンラインを併用したハイブリッド開催といたします。徹底した感染予防対策を講じて、開催して参りますので、皆様のご理解・ご協力をお願い申し上げます。なお、学生ポスターセッションについてはオンラインのみの開催となります。

但し、今後の状況によっては完全オンライン開催となる場合もございます。最新情報は本会ホームページをご確認ください。
開催日：2021年9月2日(木)～4日(土)(現地およびオンライン併用開催(状況によってはオンラインのみ))

開催方法

- ・一般講演（予告セッションを含む）、討論会、併催シンポジウム：ハイブリッド開催（現地会場：名城大学 天白キャンパス、オンライン：Cisco Webex Meetingsを使用）
 - ・学生ポスターセッション発表、表彰式・ISIJオンライン交流会：オンライン開催（Cisco Webex Meetingsを使用）
- ※日本金属学会との共同セッションは、日本金属学会の秋期講演大会期間中（9月15日（水）～17日（金））にオンライン（Zoom）で実施いたします。なお、本会で参加登録された方は、共同セッションのオンラインミーティングに追加費用なくご参加いただけます。

日程

9月2日（木）	9月3日（金）	9月4日（土）
8:30～16:00 受付（現地のみ） 9:00～ 講演会（現地・オンライン）	8:30～16:00 受付（現地のみ） 9:00～ 講演会（現地・オンライン） 11:00～14:00 学生ポスターセッション（オンライン） 19:00～20:30 学生ポスターセッション表彰式・ISIJオンライン交流会（オンライン）	8:15～14:00 受付（現地のみ） 8:30～ 講演会（現地・オンライン）

※日本金属学会との合同懇親会は開催いたしません。

参加登録方法

一般講演（予告セッションを含む）・討論会にご参加の場合は、講演概要集「材料とプロセス（CD-ROM）」の購入が必要です（講演発表者も「材料とプロセス（CD-ROM）」の購入が必要です）。

新型コロナウイルス感染防止対策として、今回の講演大会は年間予約または都度予約（非会員予約、シンポジウムのみ参加予約を含む）をされた方のみが参加できる「完全事前予約制」といたします。当日現地での参加申込み受付はいたしませんのでご了承ください。

詳細は第182回秋季講演大会ホームページ（<https://isij.or.jp/meeting/2021autumn/index.html#about>）をご覧ください。

区 分	参加登録方法 （現地参加、オンライン参加共通）	金額	講演大会ポータル サイト／「材料と プロセス」閲覧サ イト	「材料とプ ロセス（CD- ROM）」発送	併催シン ポジウム への参加
本 会 個 人 会 員	「材料とプロセス」 年間予約者	(2021年春季／秋季講演大会の年間予約 は受付終了しております)	アクセス可 (8月18日以降) (*4)	大会開催の 約2週間前	可
	上記以外 (*1)	下記ウェブサイトから「会員都度申込み」 を行ってください URL: https://www.gakkai-web.net/p/isij/reg/new2.php 申込・入金期限：8月19日（木）17:00、 支払方法：銀行振込、オンラインクレ ジット決済 正・準・賛助会員 6,200円 学生会員 2,100円			
本 会 個 人 会 員 以 外	非会員	下記ウェブサイトから「非会員大会参加 申込み」を行ってください URL: https://www.gakkai-web.net/p/isij/nom/new2.php 申込・入金期限：8月19日（木）17:00、 支払方法：オンラインクレジット決済のみ 一般 22,000円 学生 7,000円 学生ポスターセ ッション発表者 (*2) 3,000円			
	日本金属学会会員 (*3)	一般 6,200円 学生 2,100円			
併催シンポジウムのみの 参加者	下記ウェブサイトから「シンポジウム参 加申込み」を行ってください URL: https://www.gakkai-web.net/p/isij/sym/new2.php (申込期限：8月19日（木）17:00)	無料			可 (*5)

(備考)

- *1 2021年会費のご入金が確認できない場合は、お申し込みできません。
- *2 学生ポスターセッションの発表者には、本人が発表するミーティングルームへの接続に必要な情報を別途電子メールでご連絡いたします。一般講演・予告セッション・討論会の聴講を希望される非会員の学生は、「非会員大会参加申込み」を行ってください。
- *3 今回は従来形式での日本金属学会との相互聴講は行いません。代わりに、本会会員と同価格（都度申込み価格）で参加することができます。
- *4 ご入金が確認できない場合はログイン情報の送付はいたしません。
- *5 シンポジウム会場へのオンライン接続に必要な情報は、別途電子メールでご連絡いたします。

講演大会ポータルサイト（8月18日公開）

講演会場ミーティングへのリンクならびに講演欠講等の緊急のお知らせを掲載します。講演大会ポータルサイトにアクセスする際は、不正アクセス防止のためログイン認証が必要です。ログインに必要な情報は、8月中旬以降に電子メールで順次ご連絡いたします。

講演概要集「材料とプロセス」閲覧サイト（8月18日～9月21日限定）

「材料とプロセス」購入者に限り、期間限定でウェブサイト上から講演概要のダウンロードができます。詳細は第182回秋季講演大会ホームページをご覧ください。

緊急連絡先

- ・講演大会ポータルサイトおよび「材料とプロセス」閲覧サイトのログイン情報案内メールが届かない場合は、下記までご連絡ください。
- ・シンポジウム会場への接続に必要な情報をお知らせするメールが届かない場合は、下記までご連絡ください。
- ・講演欠講などの緊急の連絡がある場合は、下記までご連絡ください。

会期前、会期終了後	Tel:03-3669-5932（日本鉄鋼協会 学術企画グループ） E-mail: 182isijmeeting@isij.or.jp
会期中	Tel:090-9372-7682（日本鉄鋼協会 学術企画グループ） E-mail: 182isijmeeting@isij.or.jp 鉄鋼協会事務局室：共通講義棟北2階 N221講義室

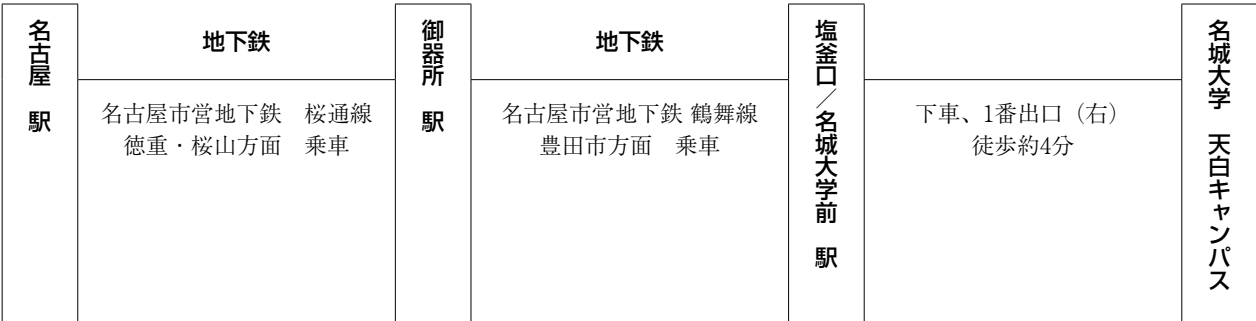
現地参加者の皆様へ

講演会場へのアクセス

名城大学ホームページも併せてご覧ください。 <https://www.meijo-u.ac.jp/about/campus/tempaku.html>

* 名城大学 天白キャンパス

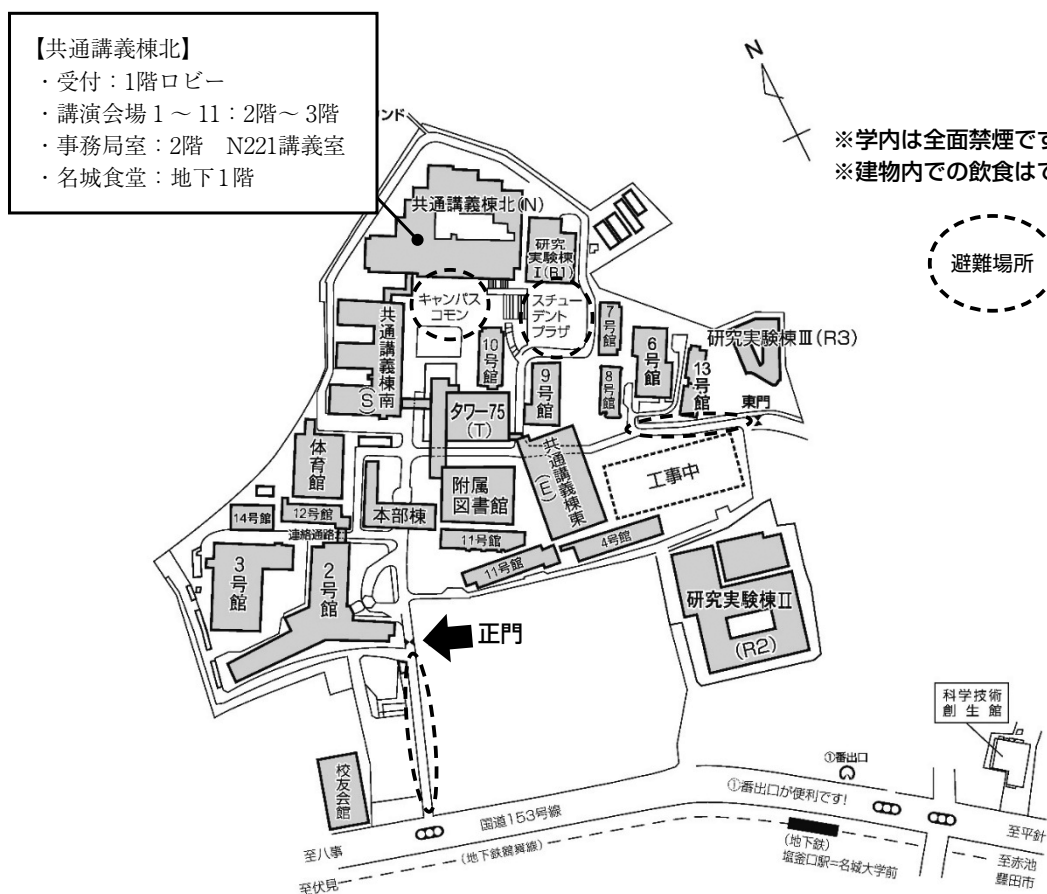
〒468-8502 名古屋市天白区塩釜口1丁目501番地



名城大学・天白キャンパス案内図

講演プログラムでは講演会場の詳細案内図を掲載しています。

URL : <https://isij.or.jp/meeting/2021autumn/index.html>



参加にあたっての注意事項

- ・講演大会参加中は毎日、会場入口で検温実施後、1階ロビーで受付（参加券を提示）を行ってください。
- ・講演会場以外の立ち入りを禁止いたします。共通講義棟北地下1階～3階以外の建物内へは立ち入らないようお願いいたします。
- ・共通講義棟北地下1階の名城食堂は講演大会参加者の利用が可能です。他の食堂は学生・教職員用のため、利用できません。
- ・建物内での飲食は禁止されています。大学食堂を利用されない場合は屋外にて飲食を行ってください。共通講義棟北1階ピロティも利用可能です。
- ・ゴミは必ず所定のゴミ箱に捨ててください。
- ・学内は全面禁煙です。
- ・全会場、PCプロジェクトでの発表になります。
- ・今回はハイブリッド方式で開催するため、会場に発表用PCを用意します。発表データをUSBメモリ等に格納して、会場にご持参ください。ご自身のPCは接続いただけませんので、ご了承ください。詳細は発表者向けマニュアルをご参照ください。
- ・本会の許可無く、講演中に写真撮影および録音することを固くお断りします。
- ・駐車場のご用意はありません。会場へは公共の交通機関をご利用ください。
- ・荷物のお預かりはいたしません。

新型コロナウイルス感染拡大防止対策について

新型コロナウイルスの感染拡大防止ならびに参加者の安全を考慮し、開催にあたり以下の対策を実施いたします。皆様にはご迷惑をおかけしますがご協力をお願いいたします。なお、事前予約に際して入力いただいた連絡先等の情報は、感染者が発生した際には必要に応じて保健所等の公的機関に提供する可能性がありますので、あらかじめご了承ください。

- 1) 講演大会ならびに併催シンポジウム参加申込における「完全事前予約制」の実施
 - ・当日現地での参加受付は行いませんのでご了承ください。
 - ・都度予約された方の講演大会概要集「材料とプロセス」の当日引き換えはいたしません。講演大会終了後にお送りいたします。
- 2) 新型コロナウイルスに感染している疑いのある方の参加自粛について
 - ・講演大会会場に来場される前に各自で検温していただき、体温が37.5℃以上の場合は、来場をご遠慮ください。
 - ・会場入り口にて、検温を実施いたします。体温が37.5℃以上の方または体温が37.5℃未満であっても、下記①～⑤のいずれかに当

てはまる方の参加はお断りします。

- ①息苦しさや強いだるさ、高熱のいずれかの症状がある。
 - ②比較的軽微であっても発熱やせきなどの風邪症状や味覚や嗅覚の異常がある。
 - ③濃厚接触者に指定されて14日経過していない。
 - ④14日以内に感染が継続拡大している国・地域への渡航歴・滞在歴がある、または入国制限等のある国・地域からの渡航者・在住者との濃厚接触がある。
 - ⑤イベント当日までの14日以内に、発熱や感冒症状で受診や服薬等をした。
- ※事前予約いただいた方には講演概要集「材料とプロセス」をお送りいたします。このため、上記の理由で参加をお断りした場合も、お支払いいただいた購入費は返金いたしません。悪しからずご了承ください。

3) 検温について

講演大会中は、毎日会場入り口で検温していただきますようお願いいたします。検温後は受付にて参加証を確認の後、検温済のステッカーを配布いたしますので、ネームカードに必ず貼り付けてください。ステッカーがない場合は、スタッフが検温の有無を確認させていただく場合がございます。

4) 常時マスク着用をお願い

講演大会期間中、会場内では常時マスクをご着用ください。着用いただけない場合は参加をお断りいたします。

5) 会場内各所への手指消毒液を設置

適宜手洗い、うがいや手指消毒の実施をお願いします。

6) 講演会場の三密（密閉・密集・密接）回避について

- ・講演会場の収容人数を、定員の50%以下に制限いたします。これにより、場合によっては聴講を希望される会場に入場いただけない可能性があります。
- ・出入口の制限等、会場内の動線を制限している場合があります。
- ・会場内（エスカレーター、エレベーター等を含む）でのソーシャルディスタンスの確保にご協力ください。
- ・会場内の飛沫防止のため、講演者と聴講者の間へパーティションを設置します。
- ・質疑応答の際、質問される方は質問席へご移動ください。

7) 会場内の換気の励行、共有部の定期的な消毒実施

- ・会場係が定期的に換気を行います。
- ・会場係がマイク、演台PCケーブル等会場内の共有部分の定期的な消毒を行います。

8) 指定場所以外での飲食の制限

- ・教室内での飲食はお控えください。
- ・指定場所においてもマスクを外しての会話は控えいただき、黙食またはマスク会食の励行をお願いいたします。

9) その他

- ・大声での会話等、感染対策上ふさわしくない行為はお控えください。
- ・咳等をする際は、咳エチケットをお守りください。
- ・会場外においても国、自治体、各所属組織のルールに従い、感染予防を心がけていただきますようお願いいたします。
- ・事前に接触確認アプリ（COCOA等）のインストールを推奨いたします。

※詳細は、182回秋季講演大会ホームページ「第182回秋季講演大会における感染予防対策について」に掲載しております。ご来場前に必ずご確認ください。

オンライン参加者の皆様へ

講演・聴講上の注意事項

- ・発表者、聴講者向けのマニュアルは、第182回秋季講演大会ホームページに掲載しております。
URL: <https://isij.or.jp/meeting/2021autumn/presentation-method.html#presentation>
- ・オンライン講演は、著作権法上の公衆送信にあたる考えられます。講演の際に引用する資料や映像・音声等のコンテンツは、著作権等の問題の無いものに限るようご注意ください。
- ・現地開催と同様、受信画像や発表資料の撮影・録画（画面キャプチャを含む）、録音、保存、再配布は禁止します。
- ・講演大会のログインID、パスワード、接続先URL等は、参加申込された方のみ有効です。不特定多数を含む第三者に公開する事はお止めください。不適切な接続が判明した場合、管理者側で切断する等の対応を取ります。
- ・オンライン講演に際して万が一トラブル等が生じた場合、日本鉄鋼協会はその責任を負いません。
- ・発表者、聴講者向け接続テスト（Cisco Webex Meetingsの接続テスト用ミーティング）の実施を予定しています。詳細は別途講演大会ポータルサイト上でご案内いたします。

日本鉄鋼協会 第182回秋季講演大会 日程表
(2021年9月2～4日 名城大学・天白キャンパス 共通講義棟 北 + オンライン開催 (Cisco Webex Meetingsを使用))

会場名 (教室名)	9月2日(木)		9月3日(金)		9月4日(土)	
	午前	午後	午前	午後	午前	午後
会場1 (2階 N201)	組織形成、凝固 / 連铸、凝固現象 [1-9] (9:00-12:20)	還元・浸炭 / 高炉炉下部現象 [10-18] (13:20-16:40)	鉄鉱石・焼結 / 製鉄技術者若手セッション [19-25] (9:00-11:40)	コークス技術者 若手セッション1・2 / 石炭・コークス [26-34] (13:00-16:40)	今後の世界情勢変化に 対応した日本鉄鋼業 の進むべき方向性 (9:10-12:00) [無料]	ノーベルプロセス フォーラム研究紹介 / 材料電磁プロセス [42-47] (13:00-15:20)
会場2 (2階 N205)	---	スラグ由来の人工リン鉱石 研究会 中間報告会 リン資源としての製鋼スラグの 有効活用をめぐる (13:00-17:00) [無料]	酸化物/金属界面における 高温物理化学のフロンティア 1・2 [35-41] (9:20-12:00)	---	---	---
会場3 (2階 N202)	---	インフラ劣化診断のための データサイエンス (I) (13:00-17:00) [無料]	鉄鋼スラグ、ダストの 有効活用1・2 [48-53] (9:40-12:00)	ゼロカーボン社会に向けた 鉄鋼産業のエネルギー および資源効率 (13:00-17:00) [無料]	---	---
会場4 (2階 N203)	厚板技術者若手セッション [64-66] (10:00-11:00)	溶接部の信頼性評価3・1・2 [67-76] (13:00-16:40)	塑性加工におけるモデリング と諸現象の解明 / 焼結材料 の機械的強度の評価技術 [77-82] (9:20-11:40)	圧延潤滑技術の進展 [D1-D8] (13:00-16:50)	快削化のための制御技術-14 [83-86] (10:00-11:20)	---
会場5 (2階 N204)	---	電磁銅板、チタン・チタン合金 [92-94] (13:00-14:00)	計測 [54-56] (11:00-12:00)	設備モニタリング / システム・制御 [57-63] (13:00-16:10)	最新の管材研究 若手研究 セッションIV / 表面、冷却 [87-91] (9:00-11:00)	---
会場6 (3階 N303)	---	耐熱鋼 / Ni合金 [95-102] (13:00-16:00)	---	ステンレス鋼 [123-127] (13:00-14:40)	---	---
会場7 (3階 N301)	---	強度特性、変形特性1・2 [103-110] (13:00-16:20)	組織定量解析 / 機械学習 [128-133] (9:00-11:30)	元素分配 / 析出 [134-141] (13:00-16:00)	高強度鋼の不均一変形と破壊 [D9-D18] (8:55-16:00)	
会場8 (3階 N302)	---	---	表面処理技術 [142-147] (10:00-12:00)	機械構造用鋼 [148-151] (13:00-14:20)	---	---
会場9 (3階 N321)	水素脆性1 [111-114] (10:00-11:20)	水素脆性2・3 [115-122] (13:00-16:10)	鉄鋼材料への腐食誘起水素侵入研究会 大気暴露中の腐食誘起水素侵入に対する 理解に向けてⅢ～最終報告会～ (10:10-16:30) [無料]		水素脆化の破壊機構と実用課題Ⅱ (8:30-16:00) [無料]	
会場10 (3階 N322)	---	---	チタン合金の相変態に関する研究動向 (9:55-15:45) [無料]		---	---
会場11 (3階 N323)	---	製鋼プロセスにおける オンライン分析技術 [D19-D21] (13:30-15:35)	表面分析、結晶構造解析 [152-153] (11:00-11:40)	鉄鋼関連材料のための 非破壊・オンサイト分析法1・2 [154-160] (13:00-15:40)	---	---
学生ポスター セッション会場 (オンライン開催のみ)	---	---	学生ポスターセッション (11:00-14:00) 学生ポスターセッション表彰式・ISIJオンライン交流会 (19:00-20:30)		---	---

日本鉄鋼協会・日本金属学会 共同セッション 日程表
(2021年9月15～17日 オンライン開催 (Zoomを使用))

*下記セッションにつきましては、日本金属学会の秋期講演大会期間中にオンライン (Zoomを使用) で実施いたします

会場名	9月15日(水)		9月16日(木)		9月17日(金)	
	午前	午後	午前	午後	午前	午後
金属学会 O会場	---	---	---	鉄鋼協会・金属学会 共同セッション チタン・チタン合金1・2 [J1-J11] (13:00-17:00)	---	---
金属学会 P会場	鉄鋼協会・金属学会 共同セッション 超微細粒組織制御の基礎 [J12-J14] (9:00-10:00)	---	鉄鋼協会・金属学会 共同セッション マルテンサイト・ベイナイト変態の 材料科学と応用1・2 [J15-J22] (9:00-12:00)	鉄鋼協会・金属学会 共同セッション マルテンサイト・ベイナイト変態の 材料科学と応用3・4 [J23-J29] (13:00-15:40)	鉄鋼協会・金属学会 共同セッション マルテンサイト・ベイナイト変態の 材料科学と応用5・6 [J30-J37] (9:00-12:00)	鉄鋼協会・金属学会 共同セッション マルテンサイト・ベイナイト変態の 材料科学と応用7・8 [J38-J45] (13:00-16:00)

[]: 講演番号
(): 講演時間帯
■: 併催シンポジウム

2021年秋季講演大会会期中の託児室設置のお知らせ

2021年秋季講演大会期間中、託児室を開設いたします。最新の情報につきましては、本会ホームページをご参照ください。

設置期間および利用時間（予定）：

設置期間	利用時間
2021年9月2日（木）	8：30 ～ 17：30
2021年9月3日（金）	8：30 ～ 17：30
2021年9月4日（土）	8：30 ～ 16：30

場所：名城大学 天白キャンパス内
（詳細は、お申込み後にご案内します）

対象年齢および利用料金：

対象年齢	利用料金（税込）
0歳 ～ 2歳	2,000円/1日
3歳 ～ 学童	1,500円/1日

*同一世帯でお子様2名以上でご利用の場合、2人目以降は半額となります

保育委託先：（株）トットメイト

お申込方法：お申込期間になりましたら、必要事項をホームページ（<https://www.isij.or.jp/>）に掲載いたしますので、ご確認の上でお申し込みください。

お申込期間：2021年7月26日（月）～8月19日（木）

*完全ご予約制となりますので、ご予約がない場合ご利用いただけません。

*託児スペースに限りがあるため、定員になり次第締め切らせていただきます。

2022年日本鉄鋼協会「研究奨励賞」および「学術功績賞」受賞候補者の推薦募集

標記表彰について、推薦募集のご案内をします。候補者をご推薦いただける方は、下記要領をご査収の上、ご応募いただければ幸いです。会員各位のご推薦をお待ちしております。

【研究奨励賞】

1. 対象者：1）鉄鋼及びその関連領域において優れた研究業績を挙げている若手研究・技術者で、大学・研究機関および企業に属するもの（受賞年の4月1日現在で36歳未満）
2）推薦時に本会個人会員であること
2. 受賞者数：5名程度
3. 授与するもの：賞状
4. 受賞者の義務：講演大会の関連セッションにて受賞記念講演
5. 推薦者：正会員
6. 提出書類：推薦書（様式6）、論文リスト（特許の記載も可） 各1部

【学術功績賞】

1. 対象者：鉄鋼に関する学術、技術の研究に顕著な功績のあった会員（連続して5年以上の会員。受賞年の4月1日現在で65歳未満。）
2. 受賞者数：3名以下
3. 授与するもの：賞状、賞牌
4. 受賞者の義務：①講演大会の関連セッションにて受賞記念講演
②上記の内容を会報「ふえらむ」に執筆
5. 推薦者：正会員5名以上
6. 提出書類：推薦書（様式5および様式1-2）、論文リスト 各1部

【各賞共通】

推薦書様式：本会ホームページ「★表彰」からダウンロードして下さい。<https://www.isij.or.jp/about/commendation.html>

論文リスト：論文リストには全ての論文を掲載する必要はありません。A4判2枚にまとめて下さい（厳守）。「鉄と鋼」「ISI International」等の論文誌毎に整理し、総論文数を記入して下さい。

推薦締切日：2021年9月30日（木）

表彰式：2022年3月15日（火）於：東京大学（日本鉄鋼協会春季講演大会開催時）

問合先・提出先：（一社）日本鉄鋼協会 総務グループ 山崎
〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町3-2-10 鉄鋼会館5階
TEL：03-3669-5931, FAX：03-3669-5934, E-mail：admion@isij.or.jp

関東地区 2022年「鉄鋼技能功績賞」受賞候補者の推薦募集

本会では、1998年（平成10年）に「鉄鋼技能功績賞」を設置し、各支部からご推薦いただいた候補者を表彰しています。関東地区には支部がありませんので、本部から推薦募集のご案内をいたします。

候補者をご推薦いただける方は、下記要領をご査収の上、所定の様式にてご応募いただければ幸いです。会員各位のご推薦をお待ちしております。

1. 対象者：

- ・鉄鋼及びその周辺領域に関する研究・技術開発を支援し、優れた技能、技術を発揮した者および技能の伝承または教育に貢献した者
- ・関東地区在勤者に限る
（関東地区：東京都、千葉、埼玉、神奈川、山梨、茨城、栃木、群馬県）

注）個人会員であることは要しないが、

- ・原則として5名以上の正会員のいる大学、高専、研究機関等の勤務者
- ・維持会員会社およびその連結財務諸表原則（連結の範囲）に基づき規定されている子会社の勤務者
- ・上記勤務者には、高齢者雇用安定法による継続雇用対象者を含む。但し、契約社員は除外とする。

2. 候補者推薦基準数：6名以内

3. 推薦者：正会員5名以上による推薦

4. 推薦様式：鉄鋼技能功績賞（関東地区版）推薦様式

ホームページ「[表彰](https://www.isij.or.jp/about/commendation.html)」[関東地区2022年鉄鋼技能功績賞推薦募集](https://www.isij.or.jp/about/commendation.html)からダウンロードできます。

<https://www.isij.or.jp/about/commendation.html>

5. 推薦締切日：2021年10月4日（月）

6. 表彰式：2022年3月15日（火）於：東京大学（日本鉄鋼協会春季講演大会開催時）

問合先・提出先：（一社）日本鉄鋼協会 総務グループ 山崎

〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町3-2-10 鉄鋼会館5階

TEL：03-3669-5931, FAX：03-3669-5934, E-mail：yamazaki@isij.or.jp

イベント情報

鉄鋼工学セミナー「専科」 2021年度受講のご案内

鉄鋼工学セミナー「専科」では、鉄鋼分野の将来を担う熱意のある中堅技術者の人材育成強化を目的とし、高い専門性を有する技術者・研究者を育成するために、より現場に密着した技術に関わる講義や、専門性を高めるような講義を企画しています。2021年度は、「凝固専科」、「精錬プロセス解析専科」、「製鋼熱力学専科」、「強化機構専科」、「水素脆化専科」、「材質制御専科」の6テーマにつきまして参加者を募集をいたします。このうち今回は、下記2テーマにつきまして開催日順に皆様にお知らせ申し上げます。

なお、実施するにあたり、感染対策には十分留意いたしますので、以下の案内を参照され、奮ってご参加下さいますよう、宜しくお願い申し上げます。

【I】「製鋼熱力学専科」受講のご案内

1. 期日：2021年11月1日（月）10：10～2日（火）12：00

2. 会場：オンライン開催（Microsoft Teamsを使用）

3. 講義の概略：

日本の鉄鋼業が国際競争力を維持していくためには、鋼の成分や介在物の量・形態を決定づける製鋼プロセスにおいて、高度で厳格な制御を実現する必要がある。限られた処理時間内に目標とする成分・介在物に到達するためには速度論的評価が不可欠であるが、その速度論の中で用いられる熱力学情報の重要性は言うまでもない。また、新規なプロセスを計画・立案する際には、そのプロセスが成立するかどうかを熱力学的に評価し、開発推進の妥当性を確認する必要がある。

本専科ではこれから研究開発の中核になる世代の若手研究者を対象に、熱力学の運用能力を高めることによって、製鋼プロセスにおけるデータの整理や考察が自分自身でできるようになることを目標とする。講義では、溶銑予備処理から二次精錬における熱

＜講義目次＞

- 【Ⅱ】「材質制御専科」受講のご案内

1. 期日：2021年11月25日（木）13：00～26日（金）13：00

2. 会場：日本鉄鋼協会 第1・2会議室

〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町3-2-10 鉄鋼会館5階 TEL.03-3669-5933

※地図をご参照下さい。<https://www.tekko-kaikan.co.jp/publics/index/4/>

- ### 3. 講義の概略：

日本の鉄鋼業は高級鋼の製造で国際競争力を維持強化する戦略を打ち出している。この戦略を支えるには材質制御技術の向上が不可欠である。材質制御技術とは組織制御による特性の造り込み技術を意味し、鉄鋼材料の組織は主に再結晶、変態、析出の3つの冶金現象を有効に使うことで創り込まれている。

本専科ではこれから研究開発の中核になる世代の若手研究者を対象に、組織制御の基礎と応用について説明する。基礎編では、再結晶、析出、変態のメカニズムを理解すると共に、定量的な解析を可能にする物理モデルについて説明する。また、応用編では今までに創出された画期的な鉄鋼材料がどのような発想と基盤研究に基づいて開発されたかを組織制御の視点で説明する。

＜講義目次＞

- 65

6. 幹事：明石透（日本製鉄：本コースの円滑な運営のための世話役）
7. 募集定員：12名（定員オーバーの場合や参加資格を満たさない場合はお断りすることがあります。）
8. 参加資格：国内に生産拠点を有する維持会員企業に属する日本鉄鋼協会個人正会員
国内に生産拠点を有する維持会員企業の推薦を受けた企業会員（日本鉄鋼協会個人正会員）
日本の大学に属する若手教員（日本鉄鋼協会個人正会員）
上記の中で、鉄鋼工学セミナー修了者または同等以上の経験・能力を有する方
9. 費用（税込）：受講料 26,000円（※ 本会維持会員会社所属の方、大学若手教員）
36,000円（※ 上記以外の方）
※事前カード決済になります。申込締切後、決済に関するご連絡を差し上げますので、1週間以内にお手続き下さい。
※宿泊は各自でご手配願います。
10. 申込締切日：2021年10月22日（金）期日厳守
※キャンセルは2021年11月15日（月）までをお願いいたします。
11. 申込方法：本会ウェブサイト上の申込フォームに入力し、送信して下さい。
※鉄鋼工学セミナー「材質制御専科」：<https://isij.or.jp/event/event2021/20211125.html>
12. 問合せ先（幹事）：日鉄テクノロジー（株） 富津営業所 構造力学ソリューション部 統括主幹 明石透
TEL：070-3914-4741 / E-mail：akashi.tohru.e7r@nstec.nipponsteel.com
〒293-8511 富津市新富 20-1

【第72回白石記念講座「進化するポリマー自動車における金属材料との共存共栄」開催方式変更について】

2021年10月8日（金）に早稲田大学で開催予定の第72回白石記念講座「進化するポリマー自動車における金属材料との共存共栄」は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、オンライン開催へ変更することとなりました。詳細は本会ホームページをご覧ください。

第97回レアメタル研究会開催のご案内

日時：2021年9月10日（金） 14：00～

リアル講演会＋講演のネット配信（Zoom Webinar & YouTube）のハイブリッド研究会

主催：レアメタル研究会

主宰者：東京大学生産技術研究所 教授 岡部 徹

協力：（一財）生産技術研究奨励会（特別研究会 RC-40）

共催：東京大学マテリアル工学セミナー

レアメタルの環境調和型リサイクル技術の開発研究会

東京大学生産技術研究所 持続型エネルギー・材料統合研究センター

東京大学生産技術研究所 非鉄金属資源循環工学寄付研究部門（JX 金属寄付ユニット）

協賛：（一社）日本鉄鋼協会 他

開催会場：東京大学 生産技術研究所 An棟2F コンベンションホール

プログラム：

テーマ：ニッケルやコバルトの現状、将来

講師：（各35分＋5分質疑応答）（敬称略）

・ニッケルやコバルトを中心とする資源の調達や国の戦略等について

経済産業省 資源エネルギー庁 資源・燃料部 鉱物資源課長 小林 和昭

・ニッケルやコバルトの資源状況や探査の潮流について

独立行政法人石油天然ガス・金属鉱物資源機構 JOGMEC資源探査部探査第一課 課長 吉川 竜太

・ニッケルやコバルトの製造と市場について

住友金属鉱山株式会社 金属事業本部 ニッケル営業原料部長 丹羽 祐輔

・電池ビジネスの課題と戦い方（仮）

ブライム プラネット エナジー&ソリューションズ株式会社 代表取締役社長 好田 博昭

パネルディスカッション：

モデレーター 東京大学 生産技術研究所 特任教授 黒川 晴正

東京大学 生産技術研究所 シニア協力員 中村 崇

18：00～ 研究交流会・意見交換会（Webでの開催を企画予定）

参加登録・お問い合わせ：岡部研 レアメタル研究会事務担当 宮崎 智子（okabelab@iis.u-tokyo.ac.jp）

レアメタル研究会最新の情報はホームページをご覧ください。

https://www.okabe.iis.u-tokyo.ac.jp/japanese/rc40_j.html

公 募

第62回東レ科学技術賞および 第62回東レ科学技術研究助成候補者の推薦について

東レ科学振興会より、東レ科学技術賞および東レ科学技術研究助成候補者の推薦依頼がまいりました。本会からの推薦を希望される方は、候補者推薦要領、推薦用紙をホームページ (<http://www.toray-sf.or.jp/>) からダウンロードしてご利用下さい。

1. 東レ科学技術賞

- 1) 候補者の対象：
 - 日本鉄鋼協会に関する分野で、下記に該当するもの
 - (1) 学術上の業績が顕著な方
 - (2) 学術上重要な発見をした方
 - (3) 効果が大きい重要な発明をした方
 - (4) 技術上重要な問題を解決して、技術の進歩に大きく貢献した方
- 2) 賞状・副賞：
 - 1件につき、賞状、金メダルおよび賞金500万円（2件以内）

2. 東レ科学技術研究助成

- 1) 候補者の対象：
 - 日本鉄鋼協会に関する分野で、国内の研究機関において、自らのアイデアで萌芽的研究に従事しており、かつ今後の研究の成果が科学技術の進歩、発展に貢献する

ところが大きいと考えられる若手研究者（原則として、推薦時45歳以下）。本助成が重要な研究費と位置づけられ、これにより申請研究が格段に進展すると期待されること。

- 2) 研究助成金：総額1億3千万円、1件3千万円程度まで10件程度

3. 候補者推薦件数：

東レ科学技術賞、東レ科学技術研究助成それぞれについて、1学協会から2件以内

4. 本会への提出期限・提出先：

- 1) 提出期限：2021年9月24日（金）
- 2) 提出先：日本鉄鋼協会 学術企画グループ 亀井 千春
〒103-0025
東京都中央区日本橋3-2-10 鉄鋼会館5階
電話：03-3669-5932
E-Mail：kamei@isij.or.jp
※本会理事、学会部門担当代議員、学会部門副部門長、および委員会の長の内、いずれかの推薦状（書式は問いません）を添えて、ご提出下さい。

第63回本多記念賞、第43回本多記念研究奨励賞、第19回本多フロンティア賞 受賞候補者の推薦について

本多記念会より、標記の推薦依頼がまいりました。募集要項と推薦書用紙は、本多記念会のホームページ (<http://www.hondakinenkai.or.jp/index.html>) からダウンロードできます。

〈本多記念賞〉

1. 賞の目的及び対象：

わが国に国籍を有する者で、理工学、特に金属およびその周辺材料に関連する研究を行い、基礎または応用面において優れた成果を挙げ、科学文化の進展に卓抜な貢献をした者を対象とします。

なお、団体は受賞対象としません。

2. 本賞と副賞：

本賞：金メダル、副賞：200万円（毎年1件を予定）

3. 推薦者：

理工系の大学、国公立研究機関、学会、関連の企業および本多記念会の委嘱する個人とします。ただし同一推薦者による推薦件数は1件に限ります。

〈本多記念研究奨励賞〉

1. 賞の目的及び対象：

わが国に国籍を有する者で、理工学、特に金属に関連する研究を行い、優れた研究成果を挙げ、または発明を行ったも

ので、将来の発展を期待できる若い研究者を対象とします。

2. 褒賞金と件数：

30万円（毎年5件を予定）

3. 応募資格：

受賞発表の年の3月末日現在40歳以下の者（今回は昭和56年4月1日以降に生まれた者。ただし、過去に本多記念研究奨励賞を受賞した者を除く）で、共同研究の場合は主研究者であることとします。自薦も可。（なお、学位の有無を記入してください。）

〈本多フロンティア賞〉

1. 賞の目的及び対象：

理工学、特に金属材料などの無機材料、有機材料およびこれらの複合材料の3分野のいずれかの分野において、学術面あるいは技術面において画期的な発見または発明を行った者を対象とします。

なお、団体は受賞対象としません。

2. 褒賞金と件数：

50万円（毎年2件を予定）

3. 推薦者：

理工系の大学、国公立研究機関、学会、関連の企業および本多記念会の委嘱する個人とします。

《推薦手続》

1) 本会からの推薦を希望される場合

- ・提出期限：2021年8月27日（金）
- ・提出先：日本鉄鋼協会 学術企画グループ 亀井千春
〒103-0025
東京都中央区日本橋茅場町3-2-10
鉄鋼会館5階
電話：03-3669-5932
E-Mail：kamei@isij.or.jp

※本会理事、学会部門担当役員、学会部門副
部門長および委員会の長の内、いずれかの推
薦状（書式は問いません）を添えて、ご提出

下さい。

2) 自薦で直接提出される場合

- ・提出期限：2021年9月10日（金）
- ・提出先：（公財）本多記念会
〒980-8577 仙台市青葉区片平2-1-1
東北大学 金属材料研究所内
公益財団法人本多記念会
TEL：022-215-2868

3) 注意事項

推薦者（自薦者）は、候補者を推薦（自薦）するに当た
り、過去の受賞者一覧（本多記念会ホームページ掲載）を
参考に推薦（自薦）して下さい。

ブックレビュー

X線分析の進歩 52(X線工業分析 56集) CD-ROM付

日本分析化学会 X線分析研究懇談会 編

アグネ技術センター 2021年3月発行

B5版・並製 290頁 定価6,050円(税込) ISBN 978-4-86707-005-5 C3043

本著は、蛍光X線分析法、CT XAFS法、ミューオンX線
法の原理と最近の進展、3Dプリンタによって製作した小型
装置による白色X線の偏光、ダブリスリット光学素子を用
いた共焦線型蛍光X線装置、ピンホールカメラを利用した
蛍光XAFSイメージング法、高精度表面解析のためのX
線反射率法、光ビームプラットフォーム・軟X線九州分光
ラウンドロビン実験、自立型有機薄膜のX線透過率測定と

いった装置・手法開発、様々な対象へのX線分析例を集約
した解説書となっている。対象としては太陽電池、鋼材の
腐食、土器、カレーヒ素事件の裁判の評価、カカオ原産地
同定などが取り扱われている。最近の市販X線装置も最後
に紹介されており、具体例が豊富な書籍となっているのが
特徴である。

（名古屋大学 大学院工学研究科 材料デザイン工学専攻 足立吉隆）

次号目次案内

* 定期刊行物の掲載記事及び題目は変更になる場合があります。

ふらむ Vol.26 (2021) No.9 掲載記事

Techno Scope

津波に備える防潮堤・防波堤

連携記事

これまでとこれからの防災をつなぐ
～東日本大震災におけるハイブリッド防潮堤と今後の展望～
..... 門倉宏子、他(J F Eエンジニアリング(株))
最大クラスの津波に粘り強く抵抗する防波堤補強工法
..... 妙中真治、他(日本製鉄(株))

入門講座

インフォマティクス入門-12

AI/機械学習プラットフォームDataRobotの使用方法
..... 伊地知晋平(DataRobot Inc.)

躍動

高耐食ステンレス鋼の研究を通じて
..... 武井隆幸(日本冶金工業(株))

私の論文

Si, Mn含有鋼板の低温焼鈍域における酸化・還元挙動
..... 木庭正貴(J F Eスチール(株))

解説

受賞技術-34

環境調和型高品質ステンレス鋼溶製プロセスの開発
..... 岸本康夫、他(J F Eスチール(株))

「鉄と鋼」Vol.107 (2021) No.9 掲載記事

論文

高温プロセス基盤技術

製鋼スラグ高温還元による鉄源回収技術の開発
..... 中瀬憲治、他
CaO非飽和の高濃度リン酸含有スラグにおける高温相平衡
..... 内田祐一、他

製鋼

電位制御したKCl水溶液/Hgおよび熔融塩/Sn界面を通過する
気泡の直接観察
..... 小西宏和、他
弱攪拌型上底吹き転炉のスラグ-メタル間反応速度に及ぼす炉
体形状の影響
..... 吉田裕典、他

加工・加工熱処理

冷間圧延用オンライン先進率モデルの開発
..... 藤井康之、他

力学特性

その場中性子回折実験によるSUS316L鋼の応力-ひずみ曲線に
及ぼす温度の影響
..... 土田紀之、他
準安定オーステナイト鋼のTRIP効果における加工誘起マルテ
ンサイトの役割
..... 土田紀之、他
張出し成形した焼戻しマルテンサイト鋼板の水素脆化に及ぼす
残留応力の影響
..... 西村隼杜、他

社会・環境

和釘の錆の微細構造に及ぼす過飽和固溶酸素の影響
..... 永田和宏、他

寄書

力学特性

冷間加工したフェライト鋼の強化挙動に及ぼす転位の性質と分
布の影響
..... 高木節雄

ISI International Vol.61 (2021) No. 9 掲載記事

Special issue on “Recent Progress in Inclusion/ Precipitate Engineering”

Preface

Preface to special issue on “Recent Progress in Inclusion/ Precipitate Engineering” H.Ono

Review

Formation and evolution of inclusions in high chromium steel Y.Higuchi et al.

Regular Articles

- Experimental measurements and numerical analysis of Al deoxidation equilibrium of molten Fe-Cr-Ni alloy H.Fukaya *et al.*
 Determination of solubility of chromium oxide in the CaO-SiO₂-Cr₂O₃ system at 1873 K under moderately reducing conditions Z.Li, *et al.*
 Thermodynamics of molten MnS-FeS and CrS-FeS system at 1843K Y.Lu *et al.*
 Thermodynamics of molten MnS-CrS-FeS system at 1843K Y.Lu *et al.*
 Thermodynamics of solid and liquid MnS-CrS-FeS phase in equilibrium with molten Fe-Cr-Mn-S alloy Y.Lu *et al.*
 Thermodynamic conditions of MgO and MgO·Al₂O₃ formation and variation of inclusions formed in Fe-17mass%Cr steel at 1873K K.Okumoto *et al.*
 Evaluation of interfacial energy between molten Fe and Fe-18%Cr-9%Ni alloy and non-metallic inclusion-type oxides T.Furukawa *et al.*
 Dissolution behavior of Mg and Ca from dolomite refractory into Al-killed molten steel Y.Ren *et al.*
 Inertial force on floating inclusion particles at the interface of liquid steel and inert gas Z.Qiu *et al.*
 Evolution behavior of TiN inclusions in austenitic Fe-36Ni alloy during heating at 1473 and 1673 K K.Sugita *et al.*
 Three-dimensional investigations of non-metallic inclusions in stainless steels before and after machining H.Du *et al.*
 Influence of non-metallic inclusions in 316L stainless steels on machining using different cutting speeds H.Du *et al.*
 Effect of Nb content on the behavior of primary carbides in 0.4C-5Cr-1.2Mo-1V steel Y.Huang *et al.*
 Modeling of wall shear stress induced inclusion transport and removal in multi-strand tundish V.K.Gupta *et al.*
 Analysis of air-mist cooling effect for coil in the electromagnetic induction controlled automated steel teeming system M.He *et al.*
 Simultaneous analysis of soluble and insoluble oxygen contents in steel specimens using inert gas fusion infrared absorptiometry H-M.Hong *et al.*

会 員 欄

新規入会

足立 大樹
 荒川 彩良
 荒木 紀彦
 有村 祐紀
 飯田 真士
 石井 龍太
 市川 拓人

伊藤 あゆみ
 上村 直紀
 内山 祐介
 梅本 雅資
 江口 宏和
 江藤 翔平
 大杉 啓悟
 太田 祐輔
 大西 孝英
 大橋 俊公
 大見 敏仁
 大村 聡信

岡本 悠揮
 小川 遼介
 小田 和希
 小細 温弘
 垣木 祐樹
 角田 雄亮
 葛西 誠治
 笠原 智佐子
 賀谷 洋至
 川津 孝介
 岸本 拓磨
 木村 太一

久保 亮太
 児玉 力也
 崎山 裕嗣
 下部 友亮
 神野 悟和
 末藤 純平
 鈴木 雄大郎
 須田 惇生
 高木 健太
 谷 峻旭
 谷 律希
 築地 慎乃輔

辻野 貴洋
 鶴丸 祥平
 富安 幸仁
 中尾 和也
 二家本 隆
 西岡 宏祐
 根岸 孝征
 野々村 真誉
 初田 和大
 林 ひかる
 原 邦人
 原 大悟

胡 少鵬
 深堀 友晃
 福田 健仁
 福田 祐子
 藤井 浩平
 矢野 竜太郎
 山下 幸士
 山下 悠登
 山田 和治
 山辺 博之
 吉崎 聡一郎
 吉田 大騎

渡部 大亮

ご冥福をお祈り
 申し上げます。

安斎 浩一
 加藤 直
 敦賀 昇

